

キープ
勇猛果敢！転んでもめげるな [KEEP] Kawanehoncho Emergency Effective Persons
 「川根本町の緊急事態に効果のある集団」

町オフロードバイク隊が静岡市オフロードバイク隊と合同訓練



写真左… 8の字走行に挑む町バイク隊員



写真右… 静岡市バイク隊員の華麗な模範演技

災害時に、各地の被災情報の収集を任務とする川根本町オフロードバイク隊。(以下バイク隊) 5月12日、奥泉地区を会場に、先輩格の静岡市バイク隊との合同訓練を実施しました。「バイク隊」初の实地訓練です。静岡市隊員の指導のもと、悪路を想定した「8の字走行」や「丸太越え」、「バランス走行」などの操縦法を学びました。町の隊員たちは、ほとんどが転倒したりエンストを繰り返したりと、悪戦苦闘の連続です。町隊員に話を聞くと「全然上手く乗れない。デリケートな操縦は難しいです。それに、普段乗ってないから腕が痛くて。明日はたぶん筋肉痛です」とのこと。それでも訓練終了時には、コツがつかめたように走ることができていました。



転んでも、すぐに立ち上がって再チャレンジしていました。その意気です！

災害時に何より重要なのは「迅速な情報の収集」です。今後も静岡市と連携を図りながら、定期的に訓練を重ね「災害に即対応できるバイク隊」を目指します。

おいしいお茶、飲めるといいね

三ツ星保育園園児が久野脇でお茶つみ体験

5月12日、「金正園」(諸田準一さん：久野脇)の茶畑をお借りして、三ツ星保育園の園児による「お茶つみ体験」が行われました。

当日は、そら組の園児21人が参加。お茶農家の園児も多く、慣れた手つきで黄緑色に光る新芽を楽しそうにつんでいました。諸田準一さんは、「主産業であるお茶だからこそ、小さい頃から親しんでもらえたら嬉しいですね」と話します。

今回つんだお茶は、保育園で天ぷらとして調理され、園児みんなのお腹の中へ。残りは金正園さんの茶工場製茶され、後日「そらぐみ茶」になって園児のもとに届けられました。



丁寧に摘まれた葉を見て、先生が一言「品評会にも出せそうだよ」